

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事名： 市ヶ谷（4）受変電設備更新工事
- 2 入札日： 令和4年11月8日
- 3 調査対象業者名： 東芝プラントシステム株式会社（法人番号 2020001086464）
- 4 調査概要：

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	<p>調査対象者は、検討した結果、以下の理由から、当該価格にて良質な施工が可能と判断し、入札に臨んだものである。</p> <ol style="list-style-type: none">① 本件工事の主要資材をグループ会社で製作でき、購入コストの縮減を図ることができる。② グループ会社の技術者との連携により、設計・技術者コストの縮減を図ることができる。③ 受変電設備工事を得意としている協力会社との所掌分担を明確にし、効率化や最適設計・施工を心がけることでコストの縮減及び追加費用の発生防止を図ることができる。④ 官公庁の大型受変電設備工事あるいは本件工事と同種工事及び同現場を施工した経験のある技術者を配置できる。
入札価格の適切性	入札価格は、予定価格の約 90.3%であったが、調査対象者の入札価格の内訳書には、積算項目及び数量は適正に計上されていた。
手持ち工事の状況と技術者の適正配置	当局発注工事を含め業務を複数履行しているが、本件工事に係る技術者は適正に配置されている。
手持ち資材、手持ち機械の状況	本件工事で使用予定の手持ち資機材はない。
労務者の供給見通し	自社及び協力会社の作業員により供給の見通しは立っている。
過去に施工した公共工事の施工状況	国の機関及び地方公共団体が発注した工事の実績が多数あり、いずれも適正に施工している。
経営状況及び信用状況	特に問題点はない。

5 当該工事についての適正履行の有無 有

6 落札者の決定 令和4年12月19日 東芝プラントシステム株式会社